科目名	教職概論			科目コード	0111
開講学科	総合教育科目・教職科目	単位数	2	形態	講義
教員名	土屋尚子				

授業の目的及びテーマ

授業目的：進路選択の際、教職を一つの選択肢として考えることができるようになるため、教職についての正しい知識を身につけることを目指す。
到達目標：教職について多角的な視点から説明することができる。

授業概要

教職について、現代社会における特質、存在意義、歴史的変遷、職務内容、資質能力など、多角的な視点で考察していく。

授業計画

第 1 回：教職に就くということ（教師イメージ、専門家としての教師、教職への進路）

第 2 回：現代の教師①　「ゆとり」について知っておくべきこと
（学習指導要領、受験重視教育への反省、ゆとり教育政策、学力低下不安）

第 3 回：現代の教師②　保護者、子どもとの関係
（モンスターペアレント、失敗できない子育てプレッシャー、お客様意識の高まり、保護者との連携・協力）

第 4 回：現代の教師③　教師の負担と多忙感（バーンアウト、全人教育、教師の仕事の拡大、学校教育への期待の拡大）

第 5 回：現代の教師④　チーム学校（学校教育の役割の拡大、問題解決能力の向上、業務改善、学校内外の連携）

第 6 回：歴史にみる教師像①―教師聖職者観（聖職者養成、人格者、寺子屋、教職の誇り）

第 7 回：歴史にみる教師像②―戦前の教員養成システム（師範学校令、人物主義、師範タイプ、知識人）

第 8 回：歴史にみる教師像③―戦後の教員養成システム（戦後教育改革、閉鎖型、開放型、教師労働者観）

第 9 回：歴史にみる教師像④－奉仕者としての教師（服務、四つの義務、身分保障、人材確保法）

第 10 回：教師の仕事①－学習指導（学習指導要領、教科書検定制度、年間指導計画、単元指導計画、学習指導案）

第 11 回：教師の仕事②－生徒指導（体罰、懲戒行為、正当防衛・行為、愛のムチ論）

第 12 回：教師の仕事③－進路指導（若者の就労問題、キャリア教育、職場体験、労働者としての権利教育）

第 13 回：教師の資質と能力①―教師に求められているものとは何か
（資質能力の向上、研修、教育公務員特例法、学び続ける教師）

第 14 回：教師の資質と能力②―制度改革からみえるもの（資質能力の刷新、免許更新制度、指導力不足教員問題

第 15 回：教師の資質と能力③―評価の時代の教師たち（教員評価、教師の質の向上問題、授業評価、教職の自律性）

テキスト	「新版　教職入門　教師への道」 藤本典裕編著　（図書文化）	参考文献	「教師が育つ条件」 今津孝次郎（岩波書店）

評価方法：

課題提出４課題及び筆記試験